

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

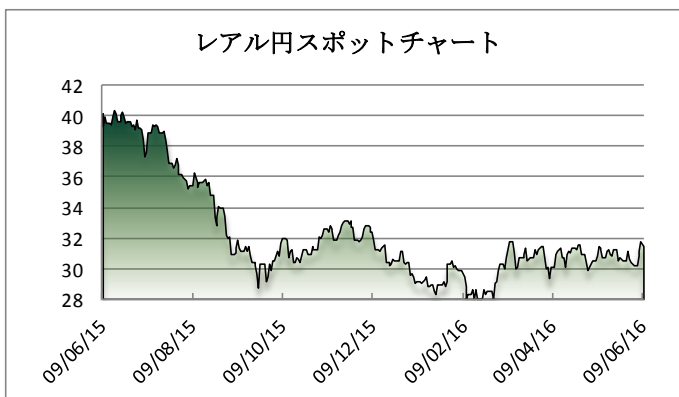
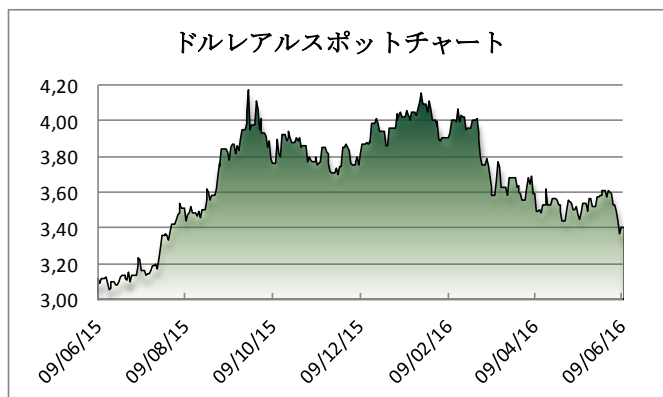
昨日のドルレアルスポット相場は、米国で公表された週間新規失業保険申請件数が市場予想に反して前週から減少(27万件→26.4万人)したことを受けてドル買いレアル売りが優勢となり、一時3.40台半ばまでレアル安が進行した。ボブスパ指数も前日比1%安。イエレンFRB議長は失望的な内容に終わった5月の雇用者数の伸びについて、「期待に及ばなかった」と発言するなど、米労働市場減速への懸念がマーケットの間で拡大したものの、幾分緩和された形。但し、追加利上げについては、「向こう2回のFOMCで実施される可能性は極めて低い」との見方が優勢で、継続的なドル買いにつながるシナリオは想定しづらい。8日にブラジルのCNT/MDAが公表した世論調査によると、Temer大統領代行が率いる暫定政権に対する支持率はわずか11.3%に留まった(Temer大統領代行自身への支持率は33.8%)。ルセフ大統領が5月に弾劾審議入りで停職となる直前の支持率が11%であるので、暫定政権も低空飛行でのスタートとなる。なお、ルセフ大統領弾劾を合法とする見方は61.5%に上った。

中銀総裁に就任するGoldfajn氏について、マーケットは「利下げに前向き」といった見方を強めているが、足許のインフレ率を考慮すると、前任のTombini氏と同様、早期に利下げに転じるのは困難であろう。

マーケットデータ

Indicator		Unit	6月8日	6月9日	前日比	5月9日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,3622	3,4002	+0,0380	3,5164	-0,1162
	対円	JPY	31,83	31,50	-0,33	30,80	+0,70
	対ユーロ	BRL	3,8297	3,8482	+0,0185	4,0028	-0,1546
円	対ドル	JPY	106,99	107,10	+0,1100	108,32	-1,2200
	対ユーロ	JPY	121,91	121,20	-0,71	123,30	-2,10
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	51.629	51.118	-511	50.990	+128
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	326,3	334,0	+7,7	347,7	-13,7
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12,42	12,46	+0,04	12,69	-0,23
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,21	13,32	+0,11	13,41	-0,10
3 Months US Dollar Libor		%	0,658	0,658	+0,000	0,630	+0,028
CRB Index (国際商品指数)		Index	195,8	195,1	-0,7	177,0	+18,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。